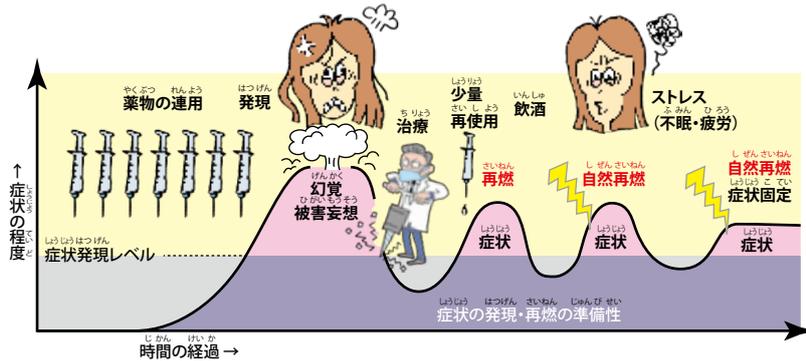


# フラッシュバックとは？

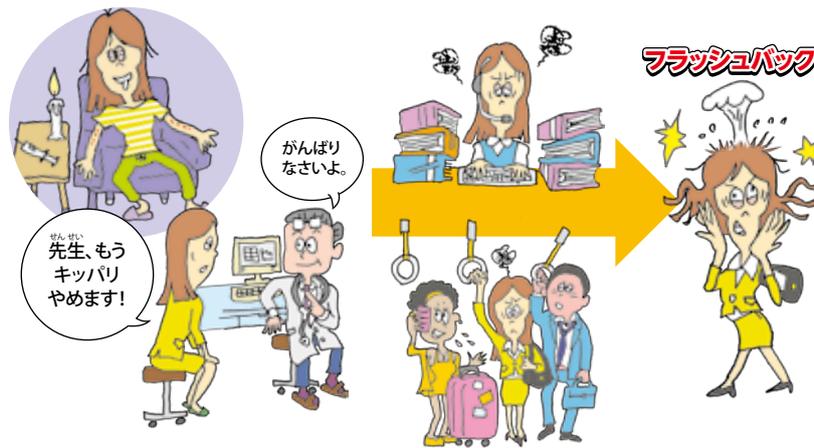
薬物の乱用の害は一生続きます。

薬物の乱用でひとたび幻覚、妄想などの精神病の症状が生じると、治療によって表面上は回復しているかに見えても、これらの症状が再び起こりやすい下地が残ってしまうのです。

乱用をやめ、普通の生活に戻ったようでも、ささいなストレスなどにより突然、幻覚・妄想などが再燃することがあります。これをフラッシュバック(自然再燃)現象といいます。また、飲酒でも再燃することがあります。



フラッシュバックの害は一生続くから、治療しても依存から抜け出すことはできないんじゃない。



先輩、一回でもやめたほうがいいですよ。

## 薬物乱用は1回だけでもダメ。

私たちの脳は、20歳頃まで成長するといわれています。とくに、小学生、中学生、高校生の時期は、心身ともに急速に発達するときです。家庭や学校で学び、家族、先生や友達と話し合うことで、知識やものごとの考え方を学び、自分らしさを発見していく大切な時です。

この時期に薬物を乱用すると、脳や身体の成長がストップし、感情のコントロールができず、意欲がなくなる、怒りっぽくなるなど、心身の発達がそこなわれ、家族や友達とのコミュニケーションもできなくなってしまいます。そして、健康な社会人となることができなくなるのです。結論は、薬物乱用は1回でも「ダメ。ゼッタイ。」です。

